

民生病院委員会



▲市民主体のフレイル予防によるまちづくりについて学びました（西東京市）

令和元年10月29日～31日

千葉県柏市 「フレイル予防」

栃木県宇都宮市 「待機児童対策」

栃木県那須塩原市「那須塩原グリーンセンター」

東京都西東京市 「フレイル予防」

柏市では、増加する要介護認定者対策として柏フレイル予防プロジェクト2025を立ち上げ市民主体の活動を推進することでフレイル予防によるまちづくりに取り組んでいました。宇都宮市では、安心して子供を産み育てられる環境をより一層強化するため、さまざまな支援事業に取り組んでおり、行政挙げての工夫と施策により待機児童ゼロを達成したことを学びました。那須塩原市では、市の郊外に建設されたグリーンセンターを視察し、建設の経緯や廃棄物処理全般の説明を受けました。西東京市では、「楽しむ×共創」で進めるフレイル予防のまちづくりを掲げ、大学と連携し、市独自の取り組みを推進していました。これらの先進事例を参考に、今後、調査研究を進めていきます。

令和元年11月6日～7日

京都府京都市「無電柱化の推進に向けた取り組み」

福井県福井市「新栄テラスの取り組み」

京都市では、無電柱化の推進に当たっては、計画から完成まで長期にわたる期間及び多額のコストがかかることから、地域住民及び電線管理者との合意形成が整う見込みの高い道路並びに地上機器設置に一定の目途が立っている道路を早期に着手していくとのことでした。その上で、景観保全・再生及び防災という観点から、目指すべき将来像を明確に示して事業に取り組んでいる点が参考になりました。福井市では、市営自転車駐車場と低未利用地の用途を交換するという事業スキームにより、商店街駐車場を屋外広場として有効活用している事例を視察しました。交換後のいずれの用途も効果が発現し、データ上からもまちなか全体により影響が見られたとのことでした。

建設水道委員会



▲低未利用地の効果的な活用手法について学びました（福井市）

沼津駅鉄道高架事業 推進特別委員会



▲鉄道高架事業を中心とした岐阜駅周辺整備事業の効果について学びました（岐阜市）

令和元年8月21日～23日

岐阜県岐阜市「岐阜駅周辺鉄道高架事業及び岐阜駅周辺整備事業」

福井県福井市「福井駅付近連続立体交差事業及び福井駅周辺土地区画整理事業」

富山県富山市「富山駅付近連続立体交差事業及び富山駅周辺整備事業」

岐阜市では、岐阜シティタワー 43の最上階から岐阜駅周辺の再開発事業の状況等を視察しました。福井市では、令和4年度末の北陸新幹線開通を視野に入れた福井駅のJR北陸本線と、私鉄であるえちぜん鉄道の連続立体交差事業と、駅周辺の区画整理事業等の状況を視察しました。富山市でも、北陸新幹線の開業を契機とした北陸新幹線建設事業や、JR高山本線の連続立体化事業及び駅周辺の区画整理事業等の状況を視察しました。3市はどれも本市より規模の大きな都市でしたが、静岡県東部の拠点都市として見習うべき点が多々ありました。これら先進的事例の高架下利用実態も参考にしながら、今後も事業の推進に向けて取り組んでいきます。